

# 宇部市立小野小学校



## 学校教育目標

地域力を生かして、自分と人を愛し、  
志高く挑戦し続ける小野っ子の育成

- ◎小野小スタイルの複式授業・ICT活用
- ◎特色ある新たな学校と地域の連携
- ◎個にあった学力と万人への表現力の向上
- ◎特認校制度を活用した社会性の伸長
- ◎具体的な支援による生活習慣の改善

【学校所在地】

〒754-1311

宇部市大字小野8317番地2

【TEL】0836-64-2008

【FAX】0836-64-2095

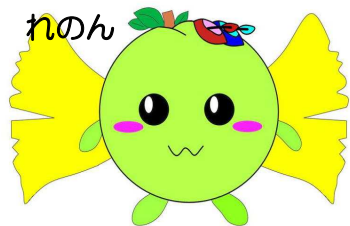
【Email】[one@ube-ygc.ed.jp](mailto:one@ube-ygc.ed.jp)

※上記に連絡いただければ

学校見学・学校生活体験等の  
ご案内をいたします。



## 小野小マスコットキャラクター



『れのん』は小野湖の妖精。小野の象徴であるお茶の葉とカヌーを頭にのせ、イチョウの葉を羽にしています。

## 複式授業



二学年が一つの教室で授業

## 少人数



自主性が育ちます

## ICT活用



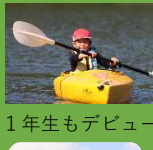
モニター3台をフル活用 ノートのように使います



## カヌー学習



最高！ほんとに楽しい♪



1年生もデビュー



果敢に挑戦 雄大な小野湖に漕ぎ出せ！

## 梅もぎ、梅販売、梅ジュース



みんなで選別して販売！ おいしい梅ジュースも♪

## 環境抜群



地域の方の支援を受けて茶娘に変身♪



小野小ブレンド緑茶開発中



## 充実した教育環境

### 運動会の一輪車



みんなが仲間  
相手を理解し  
思いやりの生活



### 昼の全校遊び



小野小って  
どんな学校？



## 温かい地域との交流

### 地域との合同運動会

観覧のお礼にサンキューカード



卒業生も助っ人に



地域の方と勝負！



## 紙漉き・和紙の卒業証書



自分が漉いた世界でたった一枚の宝物



# 小野で学ぶということ

## ～子どもたちが「本気」や「夢中」になれるものがある～

### 教育

～こども同士の対話を通して、考える力を育む～

#### 「複式授業」ってどんな授業？

複式学級とは2つ以上の学年を1つに編制した学級です。複式授業では、教室内の前と後ろに机を分けて、一人の先生によって同時並行で2学年の授業が行われます。複式授業の最大のメリットは、生徒の自主性と協働する力がより大きく育成されることです。特に「小野小スタイル」の授業は教師主導ではなく、**児童主体で授業を進め**、教師は一人ひとりを観察して、つまづきのフォローをします。自分たちの対話で課題を解決する中での「わかった」「できた」の喜びは子どもたちの自信に大きく繋がります。

#### 「充実したICT活用」

教室内では日々の授業の中で常時有効に電子黒板やタブレットを活用しています。個人がタブレットに書いた考えを電子黒板に並べて映し出してみんなで書き込みを加えたり、欠席時にZOOMで授業に参加したりするのも日常です。1・2年生でもタブレットで写真を撮り、観察記録を付け、音声付きにした朝顔日記を作成します。**少人数だからこその充実したICT活用**を行うなかで、子どもたちはより**発展的にその技能も高めています**。



～ここでしかない体験を通して、大切な心と体を育てる～

### 環境

「小野科」として総合的な学習の時間は小野の環境を活用した様々な学習・活動を行います。

- 「小野湖カヌー」1年生の時から一人一艇で小野湖に漕ぎ出します。野鳥観察や写真撮影など、湖上でしか味わえない発見の連続！速く漕いだり、バックや蛇行したりする技術にも挑戦！
- 「小野小梅園」全校で梅をもぎ、選別して袋詰めをし、昼休みに地域の人へ販売まで行うという一日がかりの授業です。売り上げは子どもたちの活動に役立てられ、児童作成の小野紹介パンフレット印刷代などの小野科の活動費用に使います。また、収穫した梅で梅シロップを作り、それを運動会の練習後にみんなで飲むのも格別です！
- 「小野のお茶」小野の茶畑で茶摘み体験をしたり、茶葉をもんで製茶をしたりします。地元でとれるハーブを使ったブレンド緑茶づくりという商品開発にも挑戦しています。



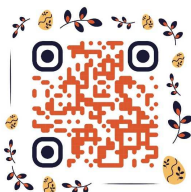
### 地域

～地域の方々との温かい交流を通して、社会性を育む～

「合同運動会」運動会は地域と合同です。一緒になって競技を行ったり、演技を見ていただいた地域の方へ子どもたちがサンキューカードを贈ったりします。心強い卒業生のサポートもあり、地域の皆さんが保護者と学校とともに、子どもたちの成長を喜び支え合ってください、安全・安心な学校生活につながっています。

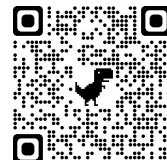
「ふれあい学習」芋づくり、しめ縄、戦争体験記など、地域の方が先生となる授業が行われます。地域の方が温かい目と手で子どもたちを指導してくださる姿が印象的です。

「小野和紙」2022年度に小野和紙の卒業証書づくりが復活しました。小野で古くから伝わる紙漉きの文化を伝承すべく、地域の方の指導を受けながら児童自ら漉いた和紙で作りあげる卒業証書は6年間の小野での学びを体現する世界でたった一枚の宝物です。



通学は？少人数で大丈夫？という方はぜひこちらをご覧ください！

問い合わせ・相談・見学をお待ちしています



こどもたちの笑顔あふれる小野小ニュース更新中！

## ～特認校就学制度を活用して～ 全学年の児童を募集しています!!

放課後も充実!!



いろんな過ごし方が選べるよ

| 両方利用<br>したいな | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 子ども教室<br>だけ利用し<br>たいな |
|--------------|---|---|---|---|---|-----------------------|
| Aくん          | ★ | ★ | 企 | ★ | ♪ |                       |
| Bさん          | 一 | 一 | 企 | 一 | ♪ |                       |
| Cくん          | ★ | ★ | 企 | ★ | ★ |                       |
| Dさん          | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ |                       |

★ 学童 企 おのっこの家(水) ♪ 音楽教室(金)

水曜だけは  
みんなと  
遊びたいな

### 就学にあたって

- (1) 小野小学校の教育活動及び教護会(PTA)活動などについて、ご理解とご協力をお願いします。
- (2) 通学は、保護者の方の送迎または公共交通機関でお願いします。  
※ 通学定期乗車券の補助制度があります。  
※ 学校まで下小野バス停より徒歩1分、下小野バス停には生活交通バスきずな号と宇部市営バス小野線が停まります。

### 詳しくは...

宇部市立小野小学校

〒754-1311 宇部市大字小野8317番地2

Tel0836-64-2008

宇部市教育委員会 学校教育課

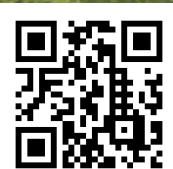
〒755-0027 宇部市常盤町1丁目7番1号

Tel0836-34-8611

## 特認校就学制度 通学生募集中

大  
自  
然  
が  
教  
室  
共に学びませんか

ホームページ  
インフォメーションセンター  
小野



小野小ニュース  
毎日更新中



新しい友達を  
絶賛募集中!!



宇部市立 小野小学校

作成: 令和5年度小野小教護会

## 少 人 数 授 業

子ども同士の対話を通して、考える力を育てる



一人ひとりのつまづきをしっかり見つけ「わかった!」できた!喜びを共有します。  
少人数の「よさ」を生かした1人1台タブレットの活用、ICT授業も充実しています。  
子どもたちの思いやアイデアを生かした様々な楽しい活動を行っています。

小野っ子と言えば、みんな一輪車に乗れること。

みんなで教えあい、うまく乗れない子どもも頑張ってチャレンジしています。

運動会でみんなで演じる一つの演技は小野地区の名物です。



## 自 然 に ふ れ る

体験を通して、人として大切な心と体を育てる



体験学習として、新芽の大事な収穫時期に茶園を開放していただきます。

「茶小町」姿の着付けもしていただき、地域の方の児童ファーストに感謝・感謝です。

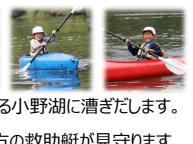
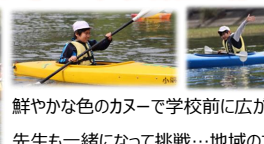
小学校の裏山に広がる梅園は、卒業生が植樹し、何十年にわたりに在校生が引き継いできたものです。

小野小のマスコットキャラクター「れのん」の胴体にもなっています。



## 地 域 も 先 生

地域の方々との交流を通して、社会性を育てる

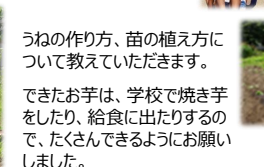


鮮やかな色のカヌーで学校前に広がる小野湖に漕ぎだします。  
先生も一緒になって挑戦...地域の方の救助艇が見守ります。



学校行事の運動会は、地域の運動会と合同で実施しています。

地域に欠かせない学校として、地域の方から愛されています。



うねの作り方、苗の植え方について教えていただきます。

できたお芋は、学校で焼き芋をしたり、給食に出たりするので、たくさんできるようにお願いします。

## 小 野 で 学 ぶ と い う こ と

子どもたちが、何かに「本気」や「夢中」になれる

小中一貫教育を進め、学校間や保護者・地域等と連携し、子どもの学びと育ちが豊かになる教育活動を教職員が全力でサポートします。  
地域の核となる学校として、地域とともに教育活動を実践しています。

学校運営協議会

学 校  
・児童  
・先生  
・保護者

地 域  
・学校支援  
・放課後支援  
・ボランティア

コミュニティ・スクールの推進体制として、学校と地域との連携を支えています。  
厚東川中学校区合同の協議会もあり、9年間の学びの道筋を循環させます。

学校と地域の皆さんが、「こんな子どもを育てたい」という共通の想いをもち、一体となって小野っ子を育てます。  
放課後子ども教室や学童保育も充実しています。

自分を愛し、人を愛し、地域を愛し、  
志に向かって自ら歩む小野っ子の育成をめざします